

編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表、配当授業時数表)

受理番号	学校	教科	種目	学年
31-102	中学校	技術・家庭	技術・家庭 (家庭分野)	第一学年から第三学年
発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	教科書名		
6 教団	家庭 702	New 技術・家庭 家庭分野 くらしを創造する		

1. 編修上特に意を用いた点や特色

1 授業が展開しやすい教科書

- 基礎的・基本的な知識や技能を身につけることができるよう、内容を厳選しました。
- 身につけた知識や技能を生かして自分の課題に取り組むことができます。

「やってみよう」 主体的・対話的な学びを通して、知識や技能を身につけるページ



● 「やってみよう」のページは、次の3つの流れで展開します。

見つける 学習の導入として、中学生の生活の1コマを取り上げ、**自分の生活を見つめる**きっかけになります。

学ぶ キーワードを青色の太字で示しました。**図や資料**なども参照して、**学びを深める**ことができます。

振り返る 「確認」で、知識・技能が身についたか評価できます。「私の学び」では、このページで身につけたことや感じたことなどを**自分の言葉**でまとめます。



「安全」「環境」「伝統文化」など、家庭分野の学習にかかわるさまざまなマークを参照して、学習を進めることができます。

考えてみよう 生徒が**主体的・対話的**に知識や技能を身につけられる
話し合ってみよう ワークを掲載しました。

「学びを生かそう」 思考力・判断力・表現力を養うページ



● 「やってみよう」で身につけた知識・技能を生かして、**工夫しながら課題に取り組む**ことができます。

● **課題解決学習**の流れに沿って、**思考力・判断力・表現力のトレーニング**ができます。

● **課題解決学習**の流れに沿って課題の例を示し、生徒が自分の課題を設定できるように、「**課題設定のヒント**」「**私の課題例**」を示しています。

2 豊富な実習題材で取り組みやすい教科書

- 課題解決の視点を盛り込んだ、バラエティに富んだ実習題材を掲載しています。
- 安全面・衛生面に配慮した内容で、さまざまな生徒が安全で衛生的に実習に取り組めるよう配慮しています。

調理実習

つくってみたいくなる料理の大きな写真

食物アレルギーへの対応代替食品の例を紹介しています。



▲ハンバーグステーキ (126 ~ 127 ページ)

調理の過程を、**ポイント**のマークや

中火のマークとともに、**縦1列の流れ**で示しました。

失敗例

調理の過程での失敗例を写真で示し、なぜそうなったのか、課題解決的な思考を促します。

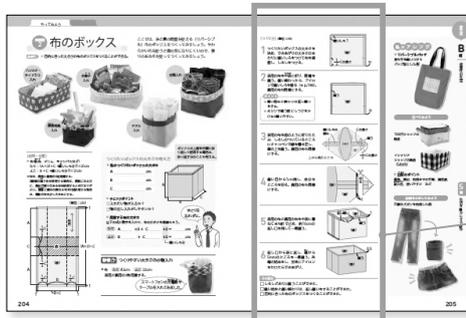
おもな掲載題材

- | | |
|---------------------|------------------------|
| 肉料理 (煮る・焼く・蒸す 計4品) | 組み合わせ例 (副菜・主食・汁物 計19品) |
| 魚料理 (煮る・焼く・蒸す 計4品) | 弁当 (弁当例 2例 / おかずなど 7品) |
| 野菜料理 (煮る・焼く・蒸す 計4品) | 間食 (5品) |

さまざまなワーク

A編からC編のすべての内容に、**ロールプレイング**などの実践的・体験的なワークを多数掲載。

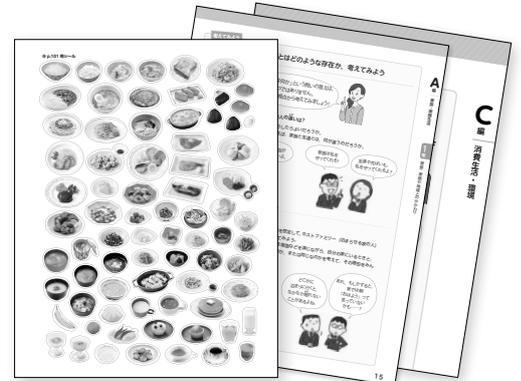
生活を豊かにするための布を用いた製作



▲布のボックス (204 ~ 205 ページ)

自分のつくりたいものがつくれる、課題解決学習に適した題材を掲載しています。

製作の過程を調理のページと統一し、**ポイント**とともに**縦1列の流れ**で示しました。



▲付録シール

「栄養素のバランスのよい、中学生の1日分の献立を考えてみよう (p.100-101)」で使用します。

おもな掲載題材

- 練習作品 あづま袋、ぞうきん、マスク、携帯用ボックスティッシュケース
 実習例 きんちゃく袋、布のボックス、オリジナルエプロン

私のアレンジ

- 実習題材をもとに、自分の課題を設定するヒントになるように、「私のアレンジ」のコーナーを設けました。
- 「比べてみよう」のコーナーでは、調理・製作したものと市販品を比較し、評価するポイントがわかるよう配慮しました。

私のアレンジ (127 ページ, 205 ページなど) ▶



3 新しい時代に対応する教科書

- 教科書全体を通して次のような現代社会の課題を取り上げ、これからの社会の急激な変化に主体的に対応できる力を育むことができるように配慮しました。

少子高齢化への対策

幼児の成長の様子がよくわかる写真や、地域の高齢者とよりよくかかわり、協働するための資料やワークを多数掲載しました。



水遊び (3歳)



ザルで遊ぶ (1歳)



箸の持ち方を教えるね。

きょうだいで遊ぶ (3歳と0歳)

▲幼児の写真を多数掲載 (36-65 ページ)

体験してみよう
高齢者の一般的な身体の特徴を理解するために、疑似体験をしてみよう

- 体験の前に**
高齢者に対してどのような印象を持っているか、あげてみよう。
- 体験してみよう**
重りやゴーグルなどを身につけて、高齢者の視力や聴力の低下などを疑似体験してみよう。身につけるものは、疑似体験専用のものを使用してもよいし、手づくりしたものを使用してもよい。
- 体験を振り返ろう**
体験してみて感じたことや、気づいたことなど、まずは、自分と振り返ろう。その後、グループで話し合い、発表してみよう。

動作体験の例
①両手を上より下り下りする
②両手をお尻の真下より下り下りする
③両手を腰に、ゆくゆく
④ペダルを踏む動作を、水泳コップに注ぎ、文字を書くなど
⑤杖や歩行器など、高齢者の利用してよい。

高齢者の身体の特徴
①一人での実業は危険なので、安全面に気をつけて、二人一組で行う。杖や歩行器は活用しよう。

▲疑似体験をしてみよう (29 ページ)

消費生活の変化

クレジットカードやキャッシュレス化など、生徒が近い将来経験する消費生活について、写真やイラストで解説し、興味・関心をひきつける工夫をしました。

クレジットカードの、お金の使い方と貯蓄を教えるね!

お金の使い方	お金の貯蓄
<ul style="list-style-type: none"> ※ 貯蓄がなくても、買い物ができる ※ 現金を持ち歩くなくてもよい ※ 支払いを分断できる ※ 利用履歴に応じてポイントが貯まるサービスがある 	<ul style="list-style-type: none"> ※ 使い残りを貯められる ※ 分断払いの使い方は手数料がかかる ※ 紛失や盗難で、他人に取られてしまう可能性がある ※ カードを使えないお店がある

どうして使い残してしまうのかな?
お金が減っていくところが目に見えないから、いくら使ったかわからなくなってしまう。『今はお金がなくても、支払い期限までは利用できる』って軽く考えてしまう人が多いみたいだよ。支払いが終わるまでは『借金』をしているのと同じで、必ず支払わないといけないことを、覚えておいてほしい。

期日までに支払えなかったら、どうなるの?
遅れた分の手数料を支払ってもらうよ! それから、ちゃんと支払いが終わるまで、カードを使った買い物ができなくなる。にの人は信用できません! という情報は、銀行の事務員の先生に話されるから、いろんな場面でも覚悟がなくなる可能性もある。別のカードもつくれるようになるよ!

▲クレジットカードの仕組みを知ろう (253 ページ)

日本の生活文化の継承

衣食住の生活について、日本の伝統文化を取り上げ、次の世代へ継承していく大切さに気づくことができるように配慮しました。

各地の汁物や煮物の例

げんちん汁 (鶏湯)	豚骨うどん (豚骨)	のっぺ (豚汁)	なすと油揚げのぬいたん (煮物)
おこな材料: とうもろこし、だいこん、にんじん、ねぎ、だし汁、ごま油、しょう油、など	おこな材料: 鶏もも肉、ねぎ、しょう油、だし汁、しょう油、など	おこな材料: だいこん、にんじん、しいたけ、だし汁、しょう油、など	おこな材料: なす、油揚げ、だし汁、しょう油、みりん、など
三平汁 (豆腐)	いわしのだんご汁 (行楽)	中身汁 (お茶)	だんご汁 (お茶)
おこな材料: 豆腐、だし汁、にんじん、ねぎ、しょう油、など	おこな材料: いわし、ねぎ、だし汁、みそ、かたくり粉、しょう油、など	おこな材料: 鶏の胸肉、しょう油、など	おこな材料: 小麦粉、ごぼう、しいたけ、にんじん、だし汁、しょう油、など

◀だしを使った汁物・煮物の例 (156 ページ)

持続可能な社会の構築

ゆかたを自分で着てみよう

男性

- 背の高い方の中心にくるよう、背の低い方の腰の高さになるよう足先を合わせる。
- 右の下の足先が左側の足の間に、左の足先を合わせる。
- お尻をさす位置で、お尻の中心にくるよう、左右の足先を合わせる。

女性

- お尻をさす位置で、お尻の中心にくるよう、左右の足先を合わせる。
- 左手の上帯を右の手で持ち上げて、右の足先をさす位置になるよう、お尻の中心にくるよう、左右の足先を合わせる。
- お尻をさす位置で、お尻の中心にくるよう、左右の足先を合わせる。

帯の結び方の例
両口、交差結び

▲ゆかたを自分で着てみよう (169 ページ)

自然災害への備え

近年の自然災害の教訓を踏まえ、衣食住の生活すべてにおいて、災害時の対策を扱っています。

自然災害への備えの例 (230 ~ 231 ページ)

自然災害への備え
自然災害はいつ起こってくるかわかりませんが、自然災害に備えておくことは、命を守るために必要です。自然災害に備えるには、事前の準備が大切です。自然災害に備えるには、事前の準備が大切です。

災害時の食生活を考えよう
大きな災害が起こり、電気やガス、水などが普段のように使えなくなった場合を想定し、限られた材料や道具でできる料理を考えてみましょう。

ボリ袋を使った調理例
※食品用の高強度ポリエチレンを使用する。

ご飯、カレー、ミネストローネの調理。カセットコンロを利用。
新聞紙の皿にのせた様子。

※ご飯を炊いてみよう!
[材料・分量] (1膳分)
米 1 ½カップ
水 1 ½カップより少し多め

ボリ袋に米 (洗わずによい) と水を入れ、空気を抜き、上の方で結ぶ。30分吸水させた後、沸騰した湯で30分ほど加熱し、火を止めて10分ほど置く。

▲自然災害への備えの例 (230 ~ 231 ページ)

災害時の食生活を考えよう (149 ページ) ▶

● 教科書の特徴

教育基本法への準拠	教育基本法第2条の目標を達成するために、対照表のとおり第1号から第5号の目標を念頭に置いて編修しました。
学習指導要領への準拠	①学習指導要領に示された内容項目については、対照表のとおりすべて扱っています。 ②生徒がよりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を身につけられるように、基礎的・基本的な知識を精選し、身につけた知識や技能を使った実践的・体験的な課題解決学習を重視して編修しました。
内容・構成	①学習指導要領の各内容の各項目について、指導事項ア・イの順に沿ってページを配列し、学習指導要領の構成が透けて見える教科書にしました。 ②学習指導要領のA～Cの内容のうち一以上の項目を選択する「生活の課題と実践」について、複数の項目を組み合わせた課題例を巻末にまとめて示しました。
主体的・対話的で深い学びへの対応	①「やってみよう」「話し合ってみよう」など、実践的・体験的な活動を通して学習できるワークを多数掲載しています。 ②生活の営みに係る見方・考え方を働かせることができるように、課題解決学習に取り組む際、身につけた知識・技能にフィードバックできる「課題設定のヒント」を示しました。
現代的な課題への対応	グローバル化、少子高齢社会の進展、持続可能な社会の構築等の現代的な課題を見据えた題材を取り上げました。
課題解決学習	①すべての内容を、課題解決的な学習の流れで構成しています。 ②学習指導要領の各指導事項イにあたる「学びを生かそう」や、「生活の課題と実践」では、問題の発見から課題の解決、次の課題へつなげる6つのステップを統一しました。
評価の観点の取り扱い	各章末の「学習のふり返り」では、知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体的に学習に取り組む態度の3つの観点で評価できるように構成しました。
各教科や小学校、高等学校の学習との関連、カリキュラムマネジメント	生徒が見通しをもった学習ができるよう、各教科や小学校、高等学校との学習の関連を「リンク」マークで示しました。
ICT教育への対応	知識・技能を確実に身につけられるよう、学習を補う自社作成コンテンツや関連ホームページを参照できる二次元コードを掲載しました。
地域社会との関連、キャリア教育	生徒が将来社会で活躍する姿を想像できるように、地域で活躍するさまざまな人からのメッセージを掲載しました。
特別支援、ユニバーサルデザイン	特別支援の観点から、ユニバーサルデザインに配慮した教科書を作成しました。 ・本文の内容を精選して文章は簡潔に、文字量も抑えました。 ・UDフォントを使用し、ルビも大きく読みやすくしました。 ・カラーユニバーサルデザインに配慮して編修しました。
文字・判型・紙	①写真や図などの資料が大きく見えて、なおかつ机の上で場所を取らない判型を追求し、AB変型判を採用しました。 ②生徒の負担を考慮し、軽くてなおかつ裏写りしない紙を使用しました。書き込みにも適しています。

2. 対照表

		図書の構成・内容	ページ	学習指導要領の内容	配当時数
A編 家族・家庭生活	1章	家庭分野のガイドダンス 1 家族の一員としてできることを考えよう 2 家族関係をよりよくする方法を考えよう 「家族関係をよりよくする方法」について考え、工夫する 3 家庭生活と地域のかかわりを知ろう 4 地域の人々と、協力・協働しよう 「家族関係をよりよくする方法」について考え、工夫する	8-11 14-17 18-23 24-25 26-27 28-31 32-33	A(1) ア A(1) ア /A(3) ア (ア) A(3) ア (ア) A(3) イ A(3) ア (イ) A(3) ア (イ) A(3) イ	9
	2章	1 幼児の体の発達を知ろう 2 幼児の心の発達を知ろう 3 幼児の生活習慣の身につけ方を知ろう 4 幼児の生活の特徴を知ろう 5 幼児の遊びと発達のかかわりを知ろう 6 幼児の発達を支える大人の役割を考えよう 7 幼児とふれ合ってみよう 「幼児とのよりよいかかわり方」について考え、工夫する	38-39 40-43 44-45 46-49 50-55 56-57 58-63 66-67	A(2) ア (ア) A(2) ア (ア) A(2) ア (ア) A(2) ア (ア) A(2) ア (イ) A(2) ア (ア) A(2) ア (イ) A(2) イ	11
B編 衣食住の生活	1章	1 食事の役割を考えよう 2 健康によい食習慣について考えよう 「健康によい食習慣」について考え、工夫する	72-73 74-77 78-79	B(1) ア (ア) B(1) ア (イ) B(1) イ	3
	2章	1 栄養素の種類と働きを知ろう 2 中学生に必要な栄養の特徴を知ろう 3 食品に含まれる栄養を調べよう 4 1日に必要な食品の種類や概量を知ろう 5 1日分の献立を考えよう 「中学生の1日の献立」について考え、工夫する	80-81 82-83 84-85 86-97 98-101 102-103	B(2) ア (ア) B(1) ア (イ) B(2) ア (ア) B(2) ア (イ) B(2) ア (イ) B(2) イ	9
	3章	1 食品の選択と購入について考えよう 2 購入した食品を適切に保存しよう 3 調理の基礎を知ろう 4 肉を調理しよう 5 魚を調理しよう 6 野菜を調理しよう 7 地域の食文化を知ろう 8 和食の調理をしてみよう 「日常の1食分の調理」について考え、工夫する	104-109 110-111 112-121 122-129 130-137 138-143 150-153 154-157 158-159	B(3) ア (ア) B(3) ア (イ) B(3) ア (イ) B(3) ア (ウ) B(3) ア (ウ) B(3) ア (ウ) B(3) ア (エ) B(3) ア (エ) B(3) イ	17
	4章	1 衣服の働きを知ろう 2 目的に合わせて自分らしく着よう 3 衣服を計画的に活用できるようになろう 4 自分に合った衣服を手に入れよう 「衣服の選択」について考え、工夫する 5 衣服の手入れをしよう 「日常着の手入れ」について考え、工夫する	164-165 166-169 170-171 172-175 176-177 178-187 188-189	B(4) ア (ア) B(4) ア (ア) B(4) ア (イ) B(4) ア (ア) B(4) イ B(4) ア (イ) B(4) イ	9
	5章	1 布を使ってつくってみよう 「布を用いた製作」について考え、工夫する	190-207 208-209	B(5) ア B(5) イ	6
	6章	1 住まいの働きを知ろう 2 家族が暮らしやすい住まい方を考えよう 3 健康を守る室内環境の整え方を考えよう 4 家庭内事故から家族を守ろう 5 災害に備えた安全な住まい方を考えよう 「家族の安全な住空間の整え方」について考え、工夫する	214-217 218-221 222-223 224-227 228-231 232-233	B(6) ア (ア) B(6) ア (ア) B(6) ア (イ) B(6) ア (イ) B(6) ア (イ) B(6) イ	9
C編 消費生活・環境	1章	1 買い物をふり返ってみよう 2 買い物の法的な意味を考えよう 3 いろいろな販売方法や支払い方法を知ろう 4 消費者トラブルを防ごう 5 消費者を支える仕組みを知ろう 情報を活用して「商品を購入すること」について考え、工夫する	240-243 244-247 248-253 254-257 258-261 262-263	C(1) ア (ア) C(1) ア (イ) C(1) ア (ア) C(1) ア (イ) C(1) ア (イ) C(1) イ	7
	2章	1 消費者の権利について考えよう 2 消費者の責任について考えよう 3 消費生活が社会に与える影響を考えよう 4 環境に及ぼす影響を考えて行動しよう 「消費者としての責任のある行動」について考え、工夫する	264-265 266-267 268-273 274-277 278-279	C(2) ア C(2) ア C(2) ア C(2) ア C(2) イ	5
生活の課題と実践			282-291	A(4) ア /B(7) ア /C(3) ア	2.5
計					87.5

編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

受理番号	学校	教科	種目	学年
31-102	中学校	技術・家庭	技術・家庭 (家庭分野)	第一学年から第三学年
発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	教科書名		
6 教図	家庭 702	New 技術・家庭 家庭分野 暮らしを創造する		

1. 編修の基本方針

生産年齢人口の減少，グローバル化の進展，技術革新などによって，生活や社会の環境はますます変化します。生徒には，自らの手で未来を切り拓き，諸問題に対応していく知識や豊かな心，態度が求められています。本書は，家庭分野に興味・関心をもち，時代の変化に柔軟に対応できる力を育成することを目標に編修しました。

1 幅広い知識と教養をしっかりと身につけることができます

1. 基礎的・基本的な知識や技能の習得を補う**視覚的な資料**を豊富にそろえました。 → p.2
2. 実践的・体験的に知識や技能を身につけることができるよう，「**見つめる**」「**学ぶ**」「**ふり返る**」の流れで展開しています。
3. 身につけた**知識・技能**を生かして，課題を解決することができます。

2 自主及び自立の精神を養い，主体的に社会の発展に寄与する態度を育みます

1. すべての学習の導入で，「**自立度チェック**」ができます。
2. 生徒が**主体的・対話的**に取り組めるワークを掲載しました。
3. 生徒が**進路や将来**を考えるきっかけになるように，各章末に「**センパイに聞こう!**」のコーナーを設けました。

3 環境の保全や国際社会の発展などに関する現代的な課題を提示し，課題を解決する力を養います

1. 教科書全体を通して，**課題解決学習の流れ**を統一しました。
2. **環境の保全**に関する現代的な問題を取り上げました。
3. **発展途上国の労働環境**に関する現代的な問題などを取り上げ，生徒が**グローバルな視点**で生活を見つめられるよう配慮しました。

1 幅広い知識と教養をしっかりと身につけることができます

1. 基礎的・基本的な知識や技能の習得を補う視覚的な資料を豊富にそろえました。

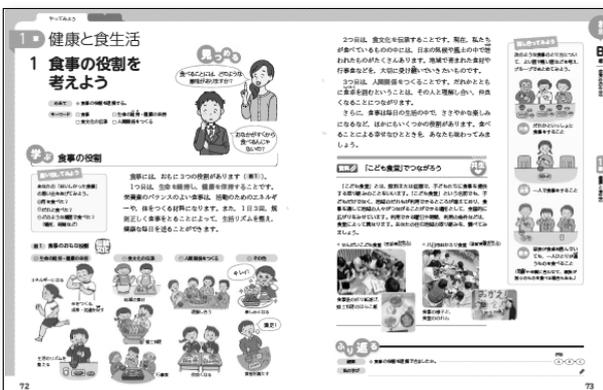


◀ 1日に必要な1群から6群までの食品の概量を、折り込み4ページにわたり原寸大の写真で掲載しました。(p.91-94)

その他の資料の例

アニメやマンガに登場する家族や家庭 (p.12-13), 幼児の写真 (p.36-65), 食材の切り方の原寸大写真 (p.116-117), 調理実習の写真 (p.122-149), 住まいの中で起こる事故 (p.226-227) など

2. 実践的・体験的に知識や技能を身につけることができるよう、「見つめる」「学ぶ」「振り返る」の流れで展開しています。



▲ 72 ~ 73 ページ

見つめる

学習の導入として、中学生の生活の1コマを取り上げ、生徒が自分の生活を見つめるきっかけになるよう工夫しています。

学ぶ

キーワードを青色の太字で示しています。図や資料なども参照して、学びを深めることができます。

振り返る

「確認」で、学習が身についたか評価できます。

「私の学び」では、身につけたことや感じたことなどを自分の言葉でまとめます。

3. 身につけた知識・技能を生かして、課題を解決することができます。



▲ 232 ~ 233 ページ

- 身につけた知識・技能を生かして、生徒が工夫しながら課題に取り組める構成になっています。
- 生徒が自分の課題を設定するときの手助けとなる「課題設定のヒント」「私の課題例」を示しています。

私だけの課題が設定できる！



2 自主及び自立の精神を養い、主体的に社会の発展に寄与する態度を育みます

1. すべての学習の導入で、「自立度チェック」ができます。



● 学習の導入に「自立度チェック」を設け、自分の生活をふり振り返り自己評価できるようにしています。

2. 生徒が主体的・対話的に取り組めるワークを掲載しました。



考えてみよう 話し合ってみよう

「考えてみよう」「話し合ってみよう」「やってみよう」などのワークを多数掲載し、生徒が主体的・対話的に知識や技能を身につけられるよう配慮しました。

◀ 「考えてみよう」
「話し合ってみよう」
(270～271 ページ)

3. 生徒が進路や将来を考えるきっかけになるように、各章末に「センパイに聞こう！」のコーナーを設けました。



- 学習内容に関連する職業についている人など、人生の先輩からのメッセージを掲載しています。
- 生徒が未来の自分の姿を思い浮かべたり、社会で活躍する姿を想像したりできるようにしました。

◀ 「先輩に聞こう！」(35 ページ, 211 ページなど)

3

環境の保全や国際社会の発展などに関する現代的な課題を提示し、課題を解決する力を養います

1. 教科書全体を通して、課題解決学習の流れを統一しました。

- 「①問題を発見する」「②課題を設定する」「③計画・実践する」「④評価する」「⑤改善する」「⑥次の課題へ」の流れを教科書を通して統一し、この流れに沿って課題解決学習をくり返すことで、課題を解決する力が身につくように配慮しています。



▲「自分の課題をもって学習に取り組もう」（4～5ページ）

▲「学びを生かそう」（232～233ページなど）

▲「生活の課題と実践」（282～291ページ）

2. 環境の保全に関する現代的な問題を取り上げました。



▲「プラスチックごみとクロミガメ」（274ページ）



▲「食品ロス」（274ページ）

- 「プラスチック問題」「食品ロス」など、今日的な問題を写真入りで掲載しました。
- これらの資料から、持続可能な社会の構築について考える活動につなげられるよう工夫しました。（274ページなど）

3. 発展途上国の労働環境に関する現代的な問題などを取り上げ、生徒がグローバルな視点で生活を見つめられるよう配慮しました。



▲「おいしいチョコレートの真実」（270ページ）



▲「事故が起こったのはどうしてだろうか?」（270ページ）

- 「発展途上国の児童労働」「発展途上国の劣悪な労働環境」など、グローバルな問題を写真入りで掲載しました。

その他の掲載例

「世界の子どもの命と健康を守る～ユニセフとは～」(p.65)

「発展 世界の衣食住」(p.236-237)

「SDGs」(p.238-239) など

2. 対照表

図書の構成・内容		該当箇所	特に意を用いた点や特色
共通事項	「学びを生かそう」	24-25 ページ, 32-33 ページ など	個人の価値を尊重して、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うために、生活の中の課題を解決する「学びを生かそう」のページを設けました。(第2号)
	「センパイに聞こう！」 「メッセージ」	63 ページ, 161 ページ, 247 ページなど	職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うために、保育園園長やシェフ、消費生活センター相談員など、さまざまな分野で活躍する方からのメッセージを掲載しました。(第2号)
	「リンク」マーク	全体	幅広い知識と教養を身につけ、真理を求める態度を養うために、他教科や小学校など、ほかの学習との関連を示す「リンク」マークを掲載しました。(第1号)
年中行事と私たちの暮らし		口絵 3-1 ページ	伝統と文化を尊重し、我が国と郷土を愛する態度を養うために、日本の伝統的な年中行事を行事食などとともに写真やイラストで紹介しました。(第5号)
A編 家族・家庭生活 1章 家族・家庭や地域とのかかわり 2章 幼児の生活と家族		17 ページ 26 ページ, 28 ページ, 31 ページなど 36-65 ページ	男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずる態度を養うために、男女共同参画社会に関するコラムを掲載しました。(第3号) 自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画する態度を養うために、地域で活躍している中学生や高齢者の写真を掲載しました。(第3号) 自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画する態度を養うために、幼児の成長の様子がわかる写真を多数掲載しました。(第3号)
B編 衣食住の生活 1章 健康と食生活 2章 何をどれだけ食べたらよいか 3章 調理と食文化 4章 私たちの衣生活 5章 生活を豊かにする製作 6章 私たちの住生活		156 ページ, 169 ページ, 216 ページなど 125 ページ, 127 ページ, 133 ページなど 236-237 ページ	伝統と文化を尊重し、我が国と郷土を愛する態度を養うために、だしを使った料理、ゆかたの着付け、日本の伝統的な住まいなどを写真やイラストでわかりやすく掲載しました。(第5号) 個人の価値を尊重して、創造性を培い、自主及び自立の精神を養うために、課題解決学習に適した実習題材を掲載し、「私のアレンジ」コーナーを設けました。(第1号) 我が国の伝統と文化を尊重するとともに、他国を尊重する態度を養うために、世界の衣食住文化を写真で紹介しました。(第5号)
C編 消費生活・環境 1章 私たちの消費生活 2章 消費者の権利と責任		238 ページ, 268 ページなど 249 ページ, 251 ページなど 274 ページなど	環境の保全や、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うために、SDGsの17の目標やエシカル消費などについて取り上げました。(第4号, 第5号) 幅広い知識と教養を身につけ、自主及び自律の精神を養うために、インターネット販売やキャッシュレス決済などの今日的な題材を掲載しました。(第1号, 第2号) 生命を尊び、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養うために、プラスチックごみ問題や食品ロスについて気づきを促す写真を掲載しました。(第4号)
生活の課題と実践		282-291 ページ	個人の価値を尊重して、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うために、生活の中の課題を解決する「生活の課題と実践」の課題例を掲載しました。(第2号)

編 修 趣 意 書

(発展的な学習内容の記述)

受理番号	学校	教科	種目	学年
31-102	中学校	技術・家庭	技術・家庭 (家庭分野)	第一学年から第三学年
発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	教科書名		
6 教図	家庭 702	New 技術・家庭 家庭分野 暮らしを創造する		

ページ	記述	類型	関連する学習指導要領の内容 や内容の取扱いに示す事項	ページ数
53	幼児の大好きな、ごっこ遊びを見てみよう	2	A (2) ア (イ) 幼児にとっての遊びの意義や幼児との関わり方について理解すること。 A (2) イ 幼児とのよりよい関わり方について考え、工夫すること。	0.25
64-65	子どものすこやかな成長のために	2	A (2) ア (ア) 幼児の発達と生活の特徴が分かり、子供が育つ環境としての家族の役割について理解すること。 A (2) イ 幼児とのよりよい関わり方について考え、工夫すること。	2
157	味といっしょに楽しもう ～地域の伝統的な器～	2	B (3) ア (エ) 地域の食文化について理解し、地域の食材を用いた和食の調理が適切にできること。	0.25
221	マンガやアニメの主人公は、どのような 住まいで暮らしているの？	2	B (6) ア (ア) 家族の生活と住空間の関わりが分かり、住居の基本的な機能について理解すること。	1
236-237	世界の衣食住	2	B (3) ア (エ) 地域の食文化について理解し、地域の食材を用いた和食の調理が適切にできること。 B (4) ア (ア) 衣服と社会生活との関わりが分かり、目的に応じた着用、個性を生かす着用及び衣服の適切な選択について理解すること。 B (6) ア (ア) 家族の生活と住空間の関わりが分かり、住居の基本的な機能について理解すること。	2
270	おいしいチョコレートの真実	2	B (2) ア 消費者の基本的な権利と責任、自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について理解すること。 B (2) イ 身近な消費生活について、自立した消費者としての責任ある消費行動を考え、工夫すること。	0.75
270	事故が起こったのはどうしてだろうか？	2	B (2) ア 消費者の基本的な権利と責任、自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について理解すること。 B (2) イ 身近な消費生活について、自立した消費者としての責任ある消費行動を考え、工夫すること。	0.5
合計				6.75

(「類型」欄の分類について)

1…学習指導要領上、隣接した後の学年等の学習内容 (隣接した学年等以外の学習内容であっても、当該学年等の学習内容と直接的な系統性があるものを含む) とされている内容

2…学習指導要領上、どの学年等でも扱うこととされていない内容